

かていこころん

No.388

H24. 4. 6

山田町第一保育所



新年度のスタートにあたって

所長 阿部 哲雄

四月から五名の新しいお友だちを迎え、総数七十四名でにぎやかな第一保育所の新年度がスタートしました。四月に入所したばかりの子どもさんにとっては、新たな生活環境の変化であり、保育所に慣れるまでには、少し時間がかかる子どももあると思います。また、特に、子どもを初めて入所させた保護者の皆さんにとりましては、いろいろ心配しているのではないかと、その親心を察しております。

大切な子どもをお預かりする私どもとしては、毎日の保育に十分注意を払って、保護者の皆さんにご心配をおかけすることのないように、全力で職務にあたっております。

第一保育所では、通常の保育のほかにも、保護者の皆さんが安心して働けるように、特別保育(別利用料)として、①午後七時までの延長保育、②日曜日や祝日の休日保育、③家庭の都合で一時的に子どもをお預かりする一時預かり、④子どもが体調不良や病気の回復期の場合の病児・病後児保育、などの事業を実施しておりますので、遠慮なくご相談いただきたいと思います。

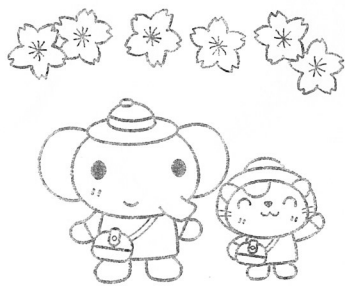
また、子どものことや子育てのことで、心配なことや不安なことがありましたら、いつでも担当保育士にご相談いただきたいと思います。

私どもは、常に、目の前にいる子ども一人ひとりにとって、何が一番良いことなのかという最善の利益を優先させ創意工夫しながら、職員一同保育所の運営にあたっております。

保護者の皆さんや地域の皆さんのご理解とご協力をお願いいたします。

当保育所における入退所の状況は、三月に、すみれ組の二十四名が卒園したほか、さくら組の菅原瞬くんと山本陽南子さん、たんぼ組の菅原麗愛さんと佐藤りこさん、ひよこ組の佐々木美智さんと鈴木楓大くんが退所しました。

そして、ちゅうりっぷ組に菊池蓮くんれんと糠森蒼惟くんあおい、たんぼ組に坂本果穂さんかほ、ひよこ組に佐藤蒼空くんそうらと佐藤真土くんしんじが入所して、四月一日現在の児童数は、男児三十八名、女児三十六名、計七十四名となりました。



四月保育目標

- ひよこ組
 - 一人一人の生活リズムを把握し、新しい環境に慣れ、安心して健康に過ごせるようにする。

ついで。

- たんぼ組
 - 一人一人の気持ちを十分に受け止め、情緒の安定を図り、新しい環境に慣れるようにする。

- ・保育士と一緒に好きなあそびやあそびうた、体操などで体を動かすことを楽しむ。

○ちゅうりっぷ組

- ・園生活の流れを知り、安心して過ごす。
- ・新しい環境に慣れ、安心して過ごす。

- ・生活の流れに徐々に慣れ、保育士とともに身の周りのことをしようとする。

- ・春の身近な自然に触れながら、好きなあそびを楽しむ。

○さくら組

- ・保健的で安全な環境をつくり、一人一人の欲求を満たしながら情緒の安定を図る。

- ・新しい環境での生活の仕方が分かり、身の周りのことを一人でやろうとする。

- ・春の自然に触れながら、好きなあそびを保育士や友だちと一緒に楽しむ。

○すみれ組

- ・生活やあそびに進んで取り組み、年長組になった喜びを味わう。
- ・好きなあそびを楽しむ中で、友だちや保育士、異年齢児との関わりを楽しむ。

- ・身近な春の自然に関心をもち、親しむ。

4月の行事予定

2日(月)	進級式
3日(火)	入所式
18日(水)	避難訓練・園内研修 クラス別懇談会・保護者会総会
25日(水)	誕生会
26日(木)	職員会議

☆たんじょうび おめでとう☆

《すみれ組 6歳になりました》
さとう あまねくん 8日
《さくら組 5歳になりました》
たしろ ゆうとくん 18日
《ちゅうりっぷ組 4歳になりました》
さとう まおくん 3日